

エコアクション21

環境活動レポート

【期日：2017年7月1日～2018年6月30日】



作成日 2018年8月1日

KANTO-KENSETSU CORPORATION

 関東建設工業株式会社

1. 事業活動の概要
2. 環境方針
3. エコアクション21 推進組織図
4. 環境目標とその実績
5. 環境活動計画の取組みと評価
6. 環境関連法規制の遵守
7. 代表者による全体評価と見直しの結果
8. 環境活動への取組み

1. 事業活動の概要

1. 事業所及び代表者名

関東建設工業株式会社
代表取締役社長 中島 直樹

2. 所在地

〒379-0132 群馬県安中市別当347番地1

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 中島 直樹
環境管理責任者 : 専務取締役 中島 仲雄
担当 : E A 2 1 事務局 茂木、中島(和)

TEL : 027-382-2711

FAX : 027-382-2713

4. 対象範囲

関東建設工業株式会社 全組織及び全活動

5. 事業の内容

総合建設業

6. 事業規模

資本金 3500万円
設立 昭和19年7月28日
本社延床面積 575.96㎡

活動規模	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
売上高	百万円	3,015	2,158	2,794	3,625	3,604
従業員数	人	20	22	25	28	29

2. 環境方針

〔基本理念〕

関東建設工業株式会社は地域社会の貢献に努め、豊かな自然環境を守り、未来の人々へ継承していくため、自然環境保全活動を通じて地球環境に配慮した事業活動に努めます。

〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下の主な活動項目に取り組めます。

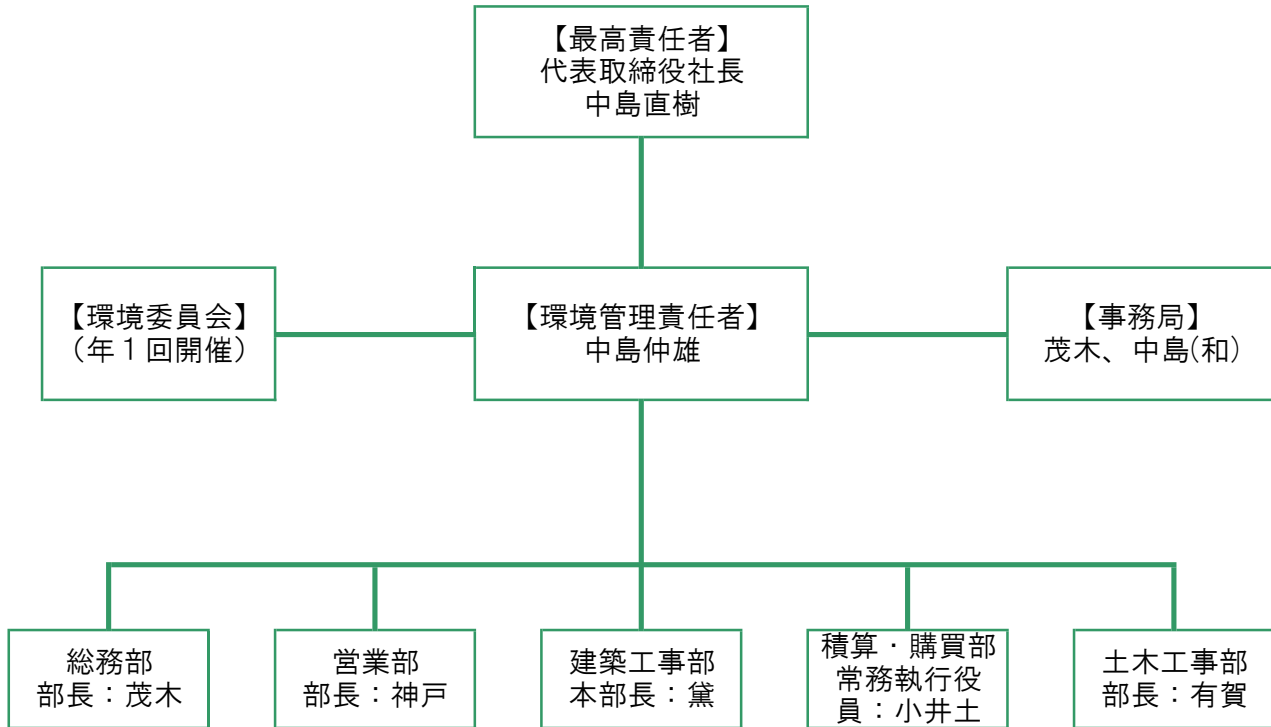
1. 二酸化炭素排出量の削減に努めます。（化石燃料の削減、電気使用量の削減）
2. 水資源を守るため、節水に努めます。
3. 廃棄物の分別の徹底及びリサイクルを推進し、廃棄物排出量の削減に努めます。
4. グリーン購入の促進に努めます。
5. 地域清掃活動、除雪等の社会貢献活動を通じて地域の環境保全に努めます。
6. 環境に関わる法律、規則、条例を遵守します。
7. この環境方針を全ての従業員に周知し、その意義を理解して環境保全におけるそれぞれの責任を果たすものとすると共に社外にも開示する。

2014年 7月 1日

関東建設工業株式会社
代表取締役社長



3. エコアクション21 推進組織図



職名	役割
最高責任者	<p>【代表取締役 中島 直樹】</p> <p>①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。</p> <p>②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。</p> <p>③環境方針を制定する。</p> <p>④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。</p>
環境管理責任者	<p>【中島 仲雄】</p> <p>①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。</p> <p>②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。</p>
事務局	<p>【茂木、中島(和)】</p> <p>①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。</p>
環境委員会	<p>最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、年1回環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。</p>

4. 環境目標とその実績

当社に於ける2016年度(2016/7/1～2017/6/30)の環境負荷実績を把握し、2016年度～2019年度迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

*2017年の実績は、2017年7月～2018年6月の12ヶ月のデータです。

*購入電力の排出係数は、2016・2017年度は、0.474〔2016年東京電力株式会社〕を使用しています。

*購入電力の排出係数は、2013～2015年度は、0.525〔2013年東京電力株式会社〕を使用しています。

環境目標	単位	基準値				今年度目標		削減率 (%)	目標達成 良・否	3年後の 目標
		2016年度	2013年度	2014年度	2015年度	2017年度				2019年度
		実績	実績	実績	実績	目標	実績			目標
【本社】 ※人数当りで「良・否」を決定										
1. 電力使用量の削減	kwh/年 /人	32,472 1,171	28,074 1,504	26,710 1,310	34,953 1,511	32,147 1,159	28,012 1,002	-14% -14%	○ ○	2016年実績に 対して2%
2. A重油使用量の削減	ℓ/年 /人	- -	4,200 221	- -	- -	- -	- -	- -	○	2016年実績に 対して2%
3. 灯油使用量の削減	ℓ/年 /人	0 0	2,321 122	3,363 160	287 13	0 0	0 0	- -	○ ○	2016年実績に 対して2%
4. ガソリン使用量の削減	ℓ/年 /人	12,531 1,081	11,211 2,144	11,811 1,856	14,749 1,555	12,406 1,070	10,353 781	-17% -28%	○ ○	2016年実績に 対して2%
5. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /年 /人	44,485 1,606	57,818 2,891	49,717 2,260	44,543 1,902	44,040 1,590	37,314 1,338	-16% -17%	○ ○	2016年実績に 対して2%
6. 一般廃棄物排出量の削減	kg/年 /人	550 19.9	1162 58.1	785 35.7	405 17.0	545 19.7	341 12.2	-38% -39%	○ ○	2016年実績に 対して2%
7. 水資源投入量の削減	m ³ /人	66 2.4	139 6.95	116 5.3	119 5.2	65 2.4	74 2.6	12% 8%	× ×	2016年実績に 対して2%
【現場】 ※百万当りで「良・否」を決定										
1. 電力使用量の削減	kwh/年 /百万円	174,202 577	データ無し -	52,039 478	111,570 479	172,460 571	114,380 381	-34% -34%	○ ○	2016年実績に 対して2%
2. 灯油使用量の削減	ℓ/年 /百万円	417 1.4	データ無し -	180 9.5	1,204 5.2	413 1.4	1,321 4.4	217% 214%	× ×	2016年実績に 対して2%
3. ガソリン使用量の削減	ℓ/年 /百万円	16,845 56	12,344	11,325 107.4	19,709 84.6	16,676 55	14,111 47	-16% -16%	○ ○	2016年実績に 対して2%
4. 軽油使用量の削減	ℓ/年 /百万円	16,986 56	データ無し -	12,836 450	8,993 39	16,816 56	12,888 43	-24% -23%	○ ○	2016年実績に 対して2%
5. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /年 /百万円	166,649 552	データ無し -	87,049 2,948	130,144 559	164,983 546	123,600 412	-26% -25%	○ ○	2016年実績に 対して2%
6. 産業廃棄物排出量の削減	t/年 /百万円	3,740 12.4	1430 -	6,020 -	6,145 26	3,703 12	3,104 10.3	-17% -17%	○ ○	2016年実績に 対して2%
7. 水資源投入量の削減	m ³ /百万円	2,194 7.3	データ無し -	1,728 21.1	1,492 6.4	2,172 7.2	1,572 5.2	-28% -29%	○ ○	2016年実績に 対して2%
【その他】										
1. グリーン購入の促進	-	-	-	現状把握が できた	現状把握が できた	社用車の低燃費 かつ低排出ガス 達成車へ切替	社用車の低燃費 かつ低排出ガス 達成車へ順次切 替できた		○	
2. 化学物質取扱 及び管理の徹底	-	-	-	取扱量の 把握ができた	取扱量の 把握ができた	管理の徹底	管理の徹底 ができた		○	
3. 本業に関する目標		社会貢献 活動の推 進	-	工事現場の 整理整頓が できた	工事現場の 整理整頓が できた	内部・外部の苦 情・要望等への 対応体制の徹底	内部・外部の苦 情・要望等への 対応体制の徹底 できた		○	

5. 環境活動計画の取組みと評価

*2017年7月～2018年6月の1年の活動の取組みと評価をしております。

○：実施でき、効果が期待できる
 △：実施予定、効果が期待できる
 ×：未実施、効果が出ていない

環境活動計画	評価結果	環境活動計画の取組結果とその評価と次年度の取組み
二酸化炭素排出量の削減		
1. 電力使用量の削減 空調・照明等不要時のOFFの徹底 電力量の集計	○ ○	空調・照明等不要時の電源OFFを周知徹底し、また切り忘れのないよう一人ひとりが気にかける事に努めた。電力は、月毎に集計し、現状を把握した。今後も引き続き省エネの取組に努める。
2. ガソリン使用量の削減 エコドライブ推進 外出時低燃費かつ低排出ガス達成車の利用 ガソリン量の集計	○ ○ ○	エコドライブが社内に周知し、削減目標を達成することができた。ガソリン量は、月毎に集計し把握できた。今後も継続して取組に努める。
3. 廃棄物排出量の削減 書類のペーパーレス化の推進 廃棄物の再資源化の推進 トナーカートリッジ回収・リサイクルの徹底 廃棄物排出量の集計	○ ○ ○ ○	廃棄物の排出量を集計し、状況を把握できた。今年度は、廃棄物の削減が徹底され、大幅に削減でき、目標を達成することができた。今後は、書類のペーパーレス化が今よりもより進むよう努めていき、ゴミの削減に努めたい。
4 2ヶ月毎のメータ確認 節水表示 水道の節水	○ ○ ○	使用量を集計し、現状を把握することができた。前年より微増してしまっただが、今後もより一人ひとり節水を心がけ、削減できるよう努める。
5 社用車の低燃費かつ低排出ガス達成車へ切り替え グリーン購入品の選定 グリーン購入品の決定	○ ○ ○	社用車の低燃費かつ低排出ガス達成車への切り替えが進められた。グリーン購入品を優先的に選定・購入に努めた。今後も引き続き努めたい。
6 取扱商品の把握 購入量の把握 MSDSの入手	○ ○ ○	各現場毎に、使用する化学物質の把握・記録・安全な場所での保管を徹底した。今後も引き続き努めたい。
7 環境配慮工法の提案・検討 再生資材の利用 内部・外部の苦情・要望等への対応体制の徹底 社会貢献活動の推進	○ ○ ○ ○	環境配慮工法の提案や検討については、工事の関係各所へ、積極的に努められた。再生資源の利用について、昨年に引き続き、古紙等は再資源化に努め、ゴミ削減に繋がられた。内外部の苦情・要望等への対応体制の徹底については、連絡体制の強化等本社・各現場でそれぞれ努められ、今後も引き続き努めたい。社会貢献に関しては、今年度も月1回本社周辺地域清掃や降雪時の地域の自主パトロール行う等貢献につとめた。

6. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
浄化槽法	定期点検及び水質検査、法改正の確認	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	委託基準（契約書・許可証）、マニフェスト交付・保存及び交付状況報告	遵法
P C B 廃棄物特別措置法	法改正の確認	遵法
労働安全衛生法	安全衛生委員会の開催及び議事録の保管、法改正の確認	遵法
消防法	消防設備の定期点検、取扱危険物の品目・数量の変更確認	遵法
フロン排出抑制法	機器の設置環境・使用環境の維持保全及び簡易点検・定期点検	遵守
下水道法	定期点検及び水質検査、法改正の確認	遵守

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2018年11月17日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

(2017年度の評価)

エコアクション21を運用し、4年目となりましたが、運用の最初の3年間は、本社の設備を見直し、省エネ型のものへ順次切替えていったこともあり、数字の面でも大きく変化し、大幅に二酸化炭素の削減をすることが出来ました。今後三年間の基準となる2016年度は設備整備が完了し本当の意味で基準となる年であり、今年度の2017年は、従業員一人ひとりの取組が重要であり、そのまま結果に表れるものであった為、より積極的に社員一人一人が環境活動に努めました。そのことが、今年度大部分項目で、目標値を達成できたことに繋がりました。

本社に関しては、使用状況等を把握し、気づいたことを率先して掲示したり、注意喚起したり等、一人一人の意識が以前より高まっていることが見受けられ、このような行動を続け、今後も目標の達成に努めたいと思います。

しかし、本社の水資源投入量が微増してしまい、今後更なる節水に努めたいと思います。

現場においても、灯油使用量以外は、削減目標を達成することができ、現場での環境教育等や環境に配慮した工法の成果がでていることがわかり、今後も引き続き、環境教育等に加え、環境に配慮した工法を積極的に取り入れることに努めたいと思います。

今後も引き続き、温室効果ガスを削減し、目標を達成することができるよう、従業員ひとりひとりが積極的に環境活動に努めたいと思います。

8-1. 環境活動への取り組み

◇ 防火訓練(2014年度～)



本社では、防火訓練を年に1度行い、消火器の使い方・火災発生時の手順等を確認しています。

◇ 社用車の低燃費かつ低排出ガス達成車へ切替



弊社では、社用車を順次、低燃費かつ低排出ガス達成車へ切り替えており、二酸化炭素排出の削減に努めます。

◇ 地域清掃活動(2014年度～)



2014年度より毎月1回本社周辺地域を清掃（ゴミ拾いや草むしり）を初め、今では清掃日以外でも気づいたときに清掃をする社員もおり、今後も地域貢献できるよう努めます。。